

図書だより

石川県立鶴来高等学校図書委員会

令和7年10月号



「読書週間 2025」スタート！
たくさん本を読みましょう！



今年が第79回目となる「読書週間 2025」の標語は、「こころとあたまの、深呼吸。」です。

ある機関の研究で「6分間の読書はストレスの68%を削減する」という結果が出ています。

読書は作者との対話であり、自分との対話でもあります。みなさんも読書で自分自身と向き合うことで、「こころ」と「あたま」の深呼吸をしてみませんか？

図書室で本を借りた人に、「読書週間」特製しおりプレゼント！

図書委員会では、「読書週間 2025」を記念して、10月20日以降に、図書室で本を借りた人に、「特製しおり」をプレゼントすることにしました！

公益社団法人 読書推進運動協議会が提供するしおり素材に、図書室のゴム印を押し、ラミネートして、お名前シールを貼った特製のしおりです。

図書室では、絵本、マンガ、ラノベなどの気軽に読めるものから、ガッツリ読める本格小説まで、いろいろな本を準備して、みなさんをお待ちしています。季節は「読書の秋！」。ぜひこの機会に本を借り、2025年だけの記念しおりをゲットして、読書を楽しんでください！

(しおりをまだもらっていない人は、司書にお声がけください。)

〔特製しおり〕
(表面)



「生徒玄関側 出入口」が開通しました！

10月28日に、生徒玄関側のドアを開放して出入り口を作りました。これにより図書室の出入り口が2つになり、図書室内を通り抜けできるようになりました。

お昼休みはもちろん、登校・下校の際や、教室への移動の際など、お気軽にお立ち寄りください。

ウォークスルー歓迎です！ 気になる本を見つけたら、すぐ貸出して読んでみましょう。



公共図書館（電子図書館）を利用しましょう！

白山市をはじめ、いくつかの公共図書館では、「電子図書館」のサービスを行っています。その市に「在住（住んでいる）」、「在学（通学している）」、「在職」している人が利用できます。

本校の生徒は、白山市立図書館の「図書館利用券」を取得することにより、「はくさん電子図書館」も利用でき、パソコン、スマートフォン、chromebookなどで電子書籍が読めます。

「電子図書館」を利用するメリットは、

1. 図書館に行かなくても、電子書籍を借りることができる。
2. 返しに行かなくても、返却期日に自動的に返却される。
3. 読みたい電子図書の予約ができ、貸出可能になったら案内が来る、などです。

勉強や部活動で忙しいみなさんにも利用しやすいサービスです！ぜひ、活用しましょう！

白山市立図書館の「図書館利用申請書」は、図書室にもあります。記入して、住所・氏名が確認できる身分証明書を持って、「鶴来図書館本町分館」（鶴来駅向かい）などへ提出しましょう。

（「図書館利用券」を持っている人は、すぐに「電子図書館」を使ってみましょう。）

くわしくは、司書におたずねください。